



不審なメールに要注意！！

～本物のメールと区別が難しい～

令和2年8月から県内に所在する企業の間で、過去にやり取りしたメールと同じ内容で、マルウェアが添付されたメールを受信する事案が発生しています。

このメールを受け取った企業のうち、ウイルス対策ソフトを導入している企業は、マルウェアに感染はしていませんでした。

今後も同様のメールが出回るおそれがありますので、以下の内容に注意してください。

出回っているメールの一例

差出人:〇〇会社〇〇 《〇〇〇@〇〇》 《●●●@●●●》

☞取引先の企業名 ☞正規のメールアドレス

添付:〇〇〇〇.doc

☞英数字.doc

注意!
Wordファイルが添付されていることを確認しています。

注意!
正規のメールアドレス以外に見知らぬメールアドレスが記載されていることを確認しています。

件名:〇〇〇について

☞過去にやり取りしたメールの件名

本文:

お世話になっております。
〇〇〇〇

注意!
過去にやり取りをしたメール内容が記載されていることを確認しています。

〇〇会社〇〇

☞取引先の企業名

メールアドレス:〇〇

☞正規のメールアドレス

対策方法



- ★ウイルス対策ソフトを導入する。ソフト導入後は、更新を継続的に行う。
- ★受信したメールの差出人の表示、メールアドレスについて、正規のもの以外が含まれている場合には、添付ファイルは絶対に開かずに、差出人に送信事実を確認する。
- ★過去にやり取りした内容と同じメールを受信した場合には、差出人に送信事実を確認する。
- ★送信事実を確認する際には、メールに記載された電話番号に電話することなく、電話帳等で電話番号を調べて、確認する。
- ★万が一、不審なメールに添付されているWordやExcelファイルを開いたときは、「マクロを有効にする」「コンテンツの有効化」というボタンを絶対にクリックしない。
- ★添付ファイルを開いた場合には、すぐにシステム管理担当へ連絡する。